

授業科目名	スポーツコーチング学特講演習（サッカー）		授業形態	演習	授業科目区分	応用科目 (スポーツ総合科学)
担当教員名	塩川 勝行				補助担当者名	
単位数	2 単位		履修年次	－	受け入れ人数	－
授業の概要 及び達成目標	サッカー競技を中心に技術・戦術・体力のコーチング法、評価方法を中心に、チームマネジメント及びトレーニング計画等を研究討議する。また、育成年代（小学生～高校生）までの長期展望に立った一貫指導についての指導方法を実践研究する。 サッカーのゲームを構成する技術・戦術・体力を理解し、各年代のコーチング論及びコーチング法を習得することを目標とする。					
成績評価の方法	□学期末試験の成績（％） ■授業への取り組み状況（50%） ■レポート等の提出状況（50%） を総合的に評価する。					
成績評価の基準	授業での課題、レポート総合的に評価する。					
テキスト、教材 参 考 書	参考書 サッカー勝利への技術・戦術（チャールズ・ヒューズ,大修館書店,1996.@3,200） 指導者のためのサッカー強化書（ゲロ・ビザンツ,ベースボールマガジン社,1997.@2,800） フランスサッカーのプロフェッショナル・コーチング（ジェラルド・ウリエ,大修館書店,2000.@2,500）					
履修条件・ 関連科目			備考(教員メッセージ含む)			
オフィス・アワー	随時 810教室 事前にアポイントメントを取ること（shiokawa@nifs-k.ac.jp）					
授業計画						
回	担当教員名	授業内容			授業時間外の指導等 (予習、復習、レポート等課題の指示)	
1	塩川 勝行	オリエンテーション、サッカーの歴史と競技特性			小レポート及びディスカッション資料作成（60分）	
2	〃	サッカーにおける技術・戦術論（1）			小レポート及びディスカッション資料作成（60分）	
3	〃	サッカーにおける技術・戦術論（2）			小レポート及びディスカッション資料作成（60分）	
4	〃	サッカーにおけるコーチング論（1）			小レポート及びディスカッション資料作成（60分）	
5	〃	サッカーにおけるコーチング論（2）			小レポート及びディスカッション資料作成（60分）	
6	〃	サッカーにおけるトレーニングとコンディショニング（1）			小レポート及びディスカッション資料作成（60分）	
7	〃	サッカーにおけるトレーニングとコンディショニング（2）			小レポート及びディスカッション資料作成（60分）	
8	〃	ゲーム分析に関する研究			小レポート及びディスカッション資料作成（60分）	
9	〃	サッカーにおけるゲームパフォーマンスの分析			小レポート及びディスカッション資料作成（60分）	
10	〃	サッカーにおけるゲームスカウティング			小レポート及びディスカッション資料作成（60分）	
11	〃	チーム作りとトレーニング計画			小レポート及びディスカッション資料作成（60分）	
12	〃	チームの統率と指導			小レポート及びディスカッション資料作成（60分）	
13	〃	育成年代の指導方法（1）			小レポート及びディスカッション資料作成（60分）	
14	〃	育成年代の指導方法（2）			小レポート及びディスカッション資料作成（60分）	
15	〃	まとめ			レポート作成（60分）	